

社会科「低い土地の暮らし/高い土地の暮らし」

①低い土地の暮らし

①低地の苦勞

(解答例) 海面からの高さが低いため、こう水などの水害にみまわれることが多い。
輪中に水がたまり、農作物が被害を受けていた。

水害への対策

(解答例) 堤防を作ってこう水や高波からまちを守っている。
少しでも高い土地に家を建てる。
こう水などのときにひなんできるよう、水屋を作った。
大型の排水機場をつくって水がたまる前に外に流しだした。
水防倉庫を備えたり、水防演習を行ったりすることで水害の防止に努めている。

②水の利用

(解答例) 豊かな水を生かした稲作

排水機場ができたことにより水はけがよくなったので、野菜や果物も作られるようになった。
輪中内の池や川をヨットの練習場やつりの施設などに利用している。
川魚を使った料理や観光などにも力を入れている。